

乳辱の檻

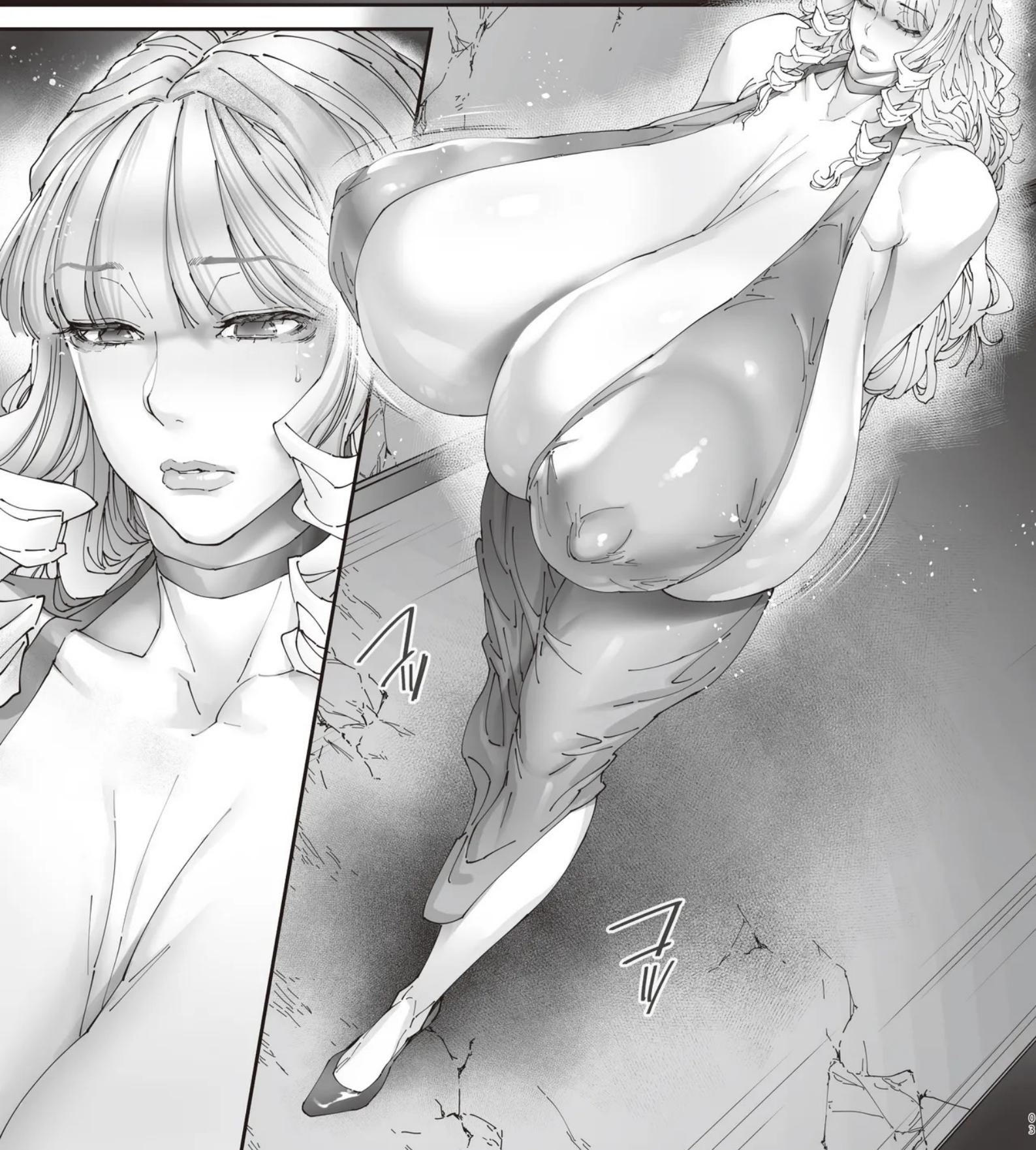
～人妻捜査官・アツコ～

外伝

R-18

ADULT
ONLY

神楽家の落日







敦子…

麻弥…

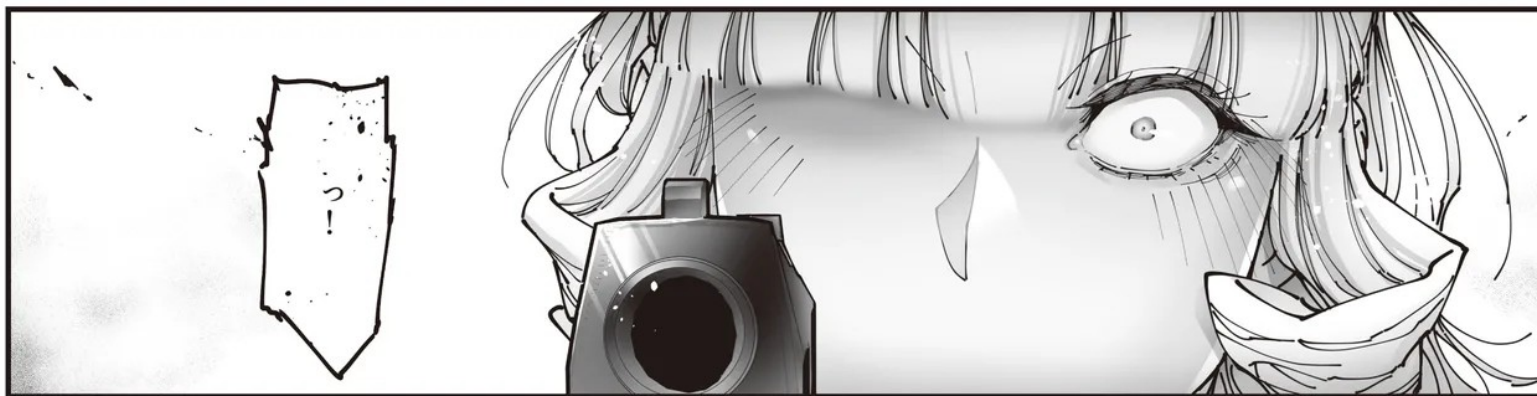
武装構成員が
ここを捜査に
向かった直後
GPS 反応が
途切れて
それきり…

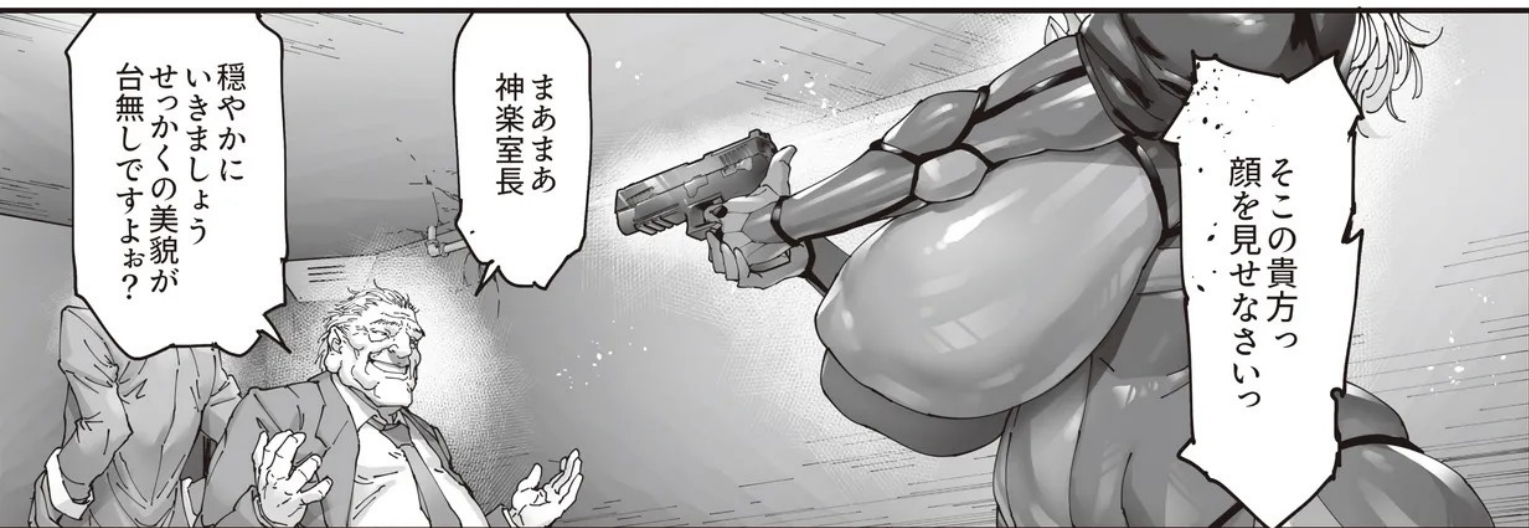
非常事態と
判断して
室長の立場を
“おして”
乗り込んだまでは
いいけど…



どうなるか…っ

大人しくしなさいっ
武装警察局よっっ！

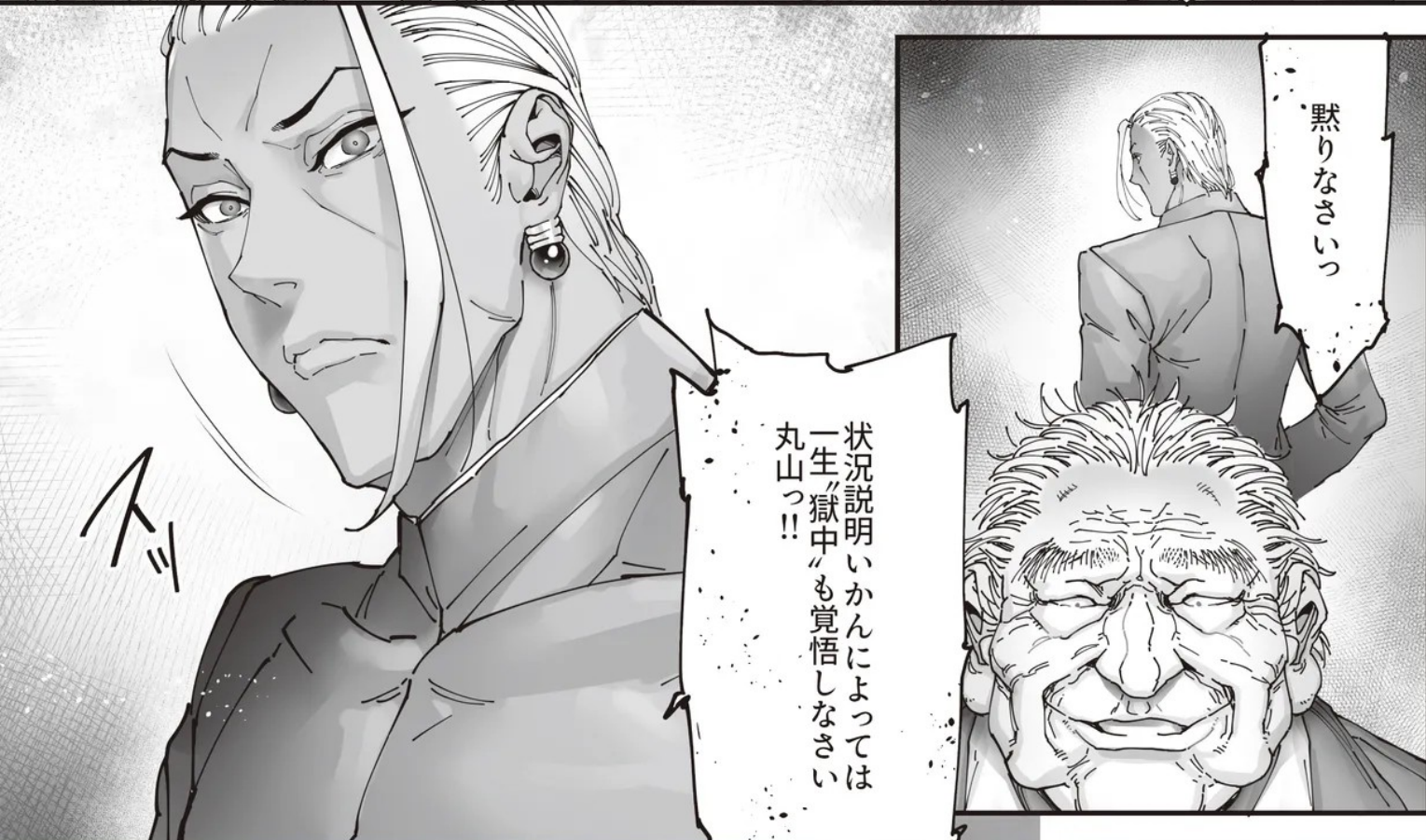




その貴方っ
顔を見せなさいっ

まあまあ
神楽室長

穏やかに
いきましよう
せつかくの美貌が
台無しですよお？



黙りなさいっ

状況説明いかんによっては
一生「獄中」も覚悟しなさい
丸山っ!!



身分証はっ！

手を後ろに組んで
その場で膝を
つきなさいっ
言う通りにしないと
発砲するっ

わかったわ…ね…



まさか...

ヨルギス皇子...っ?



なぜ貴方が
こんな所にっ！



…とっ
止まちなさいっ！



丸山と何を企んでっ

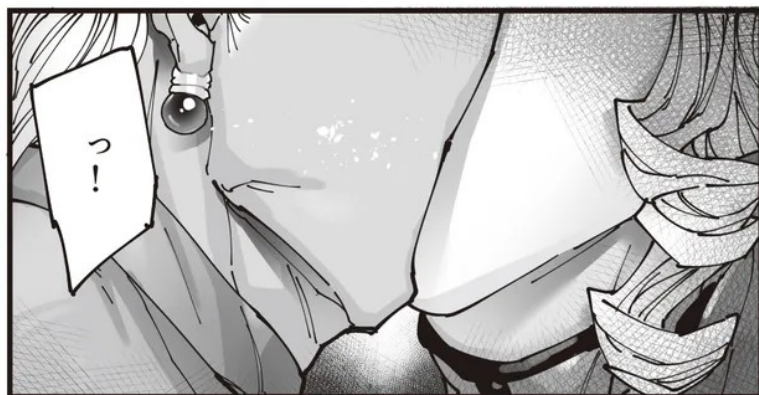
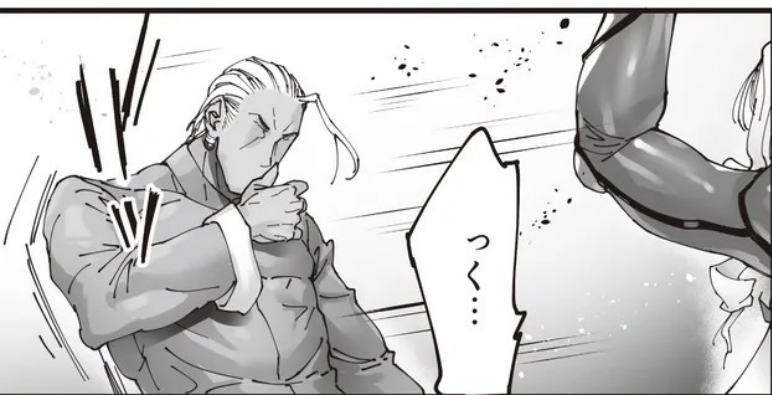
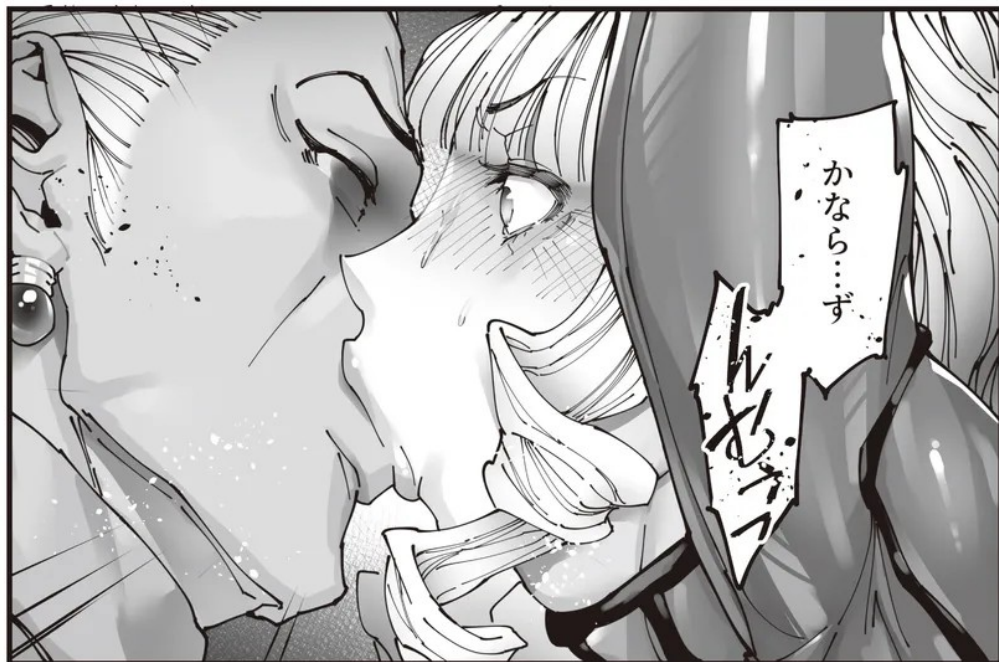


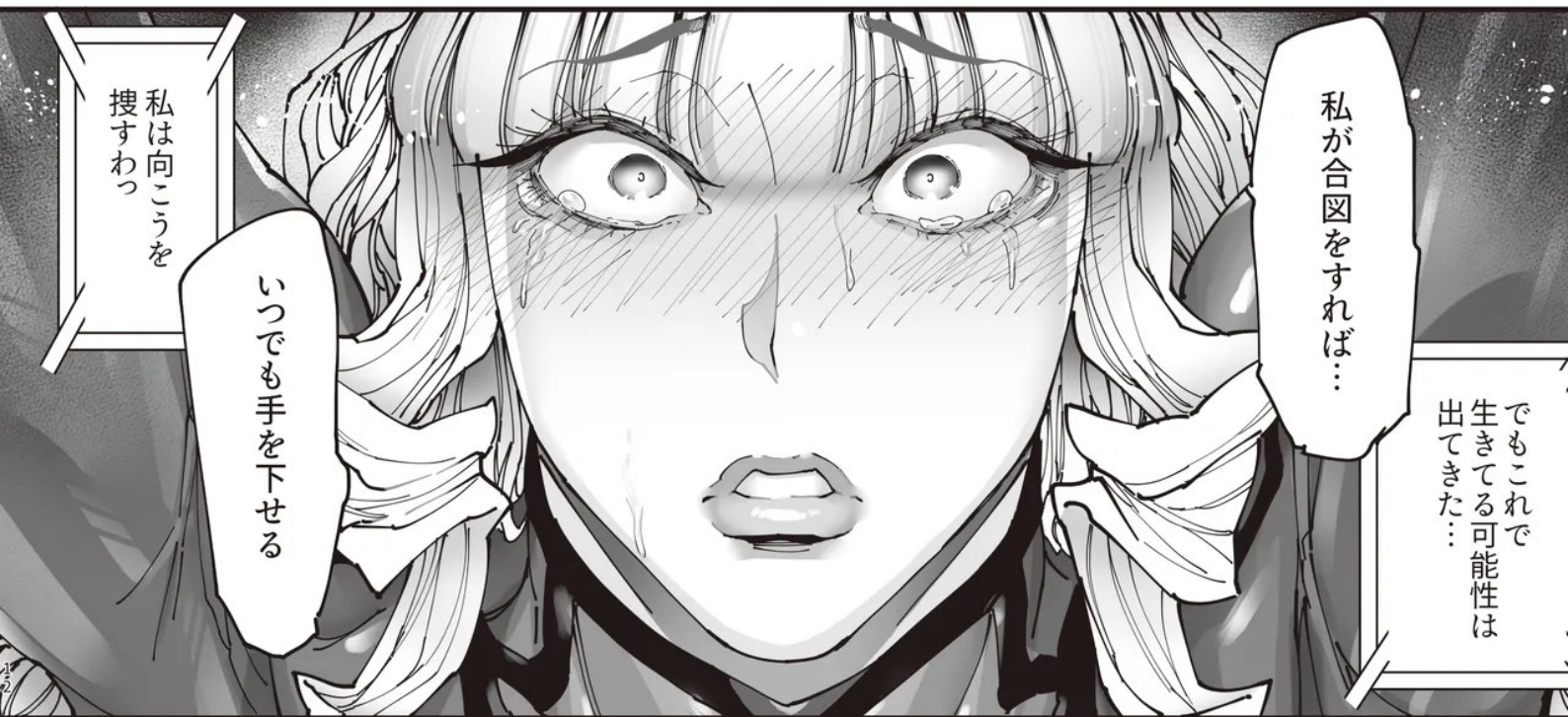
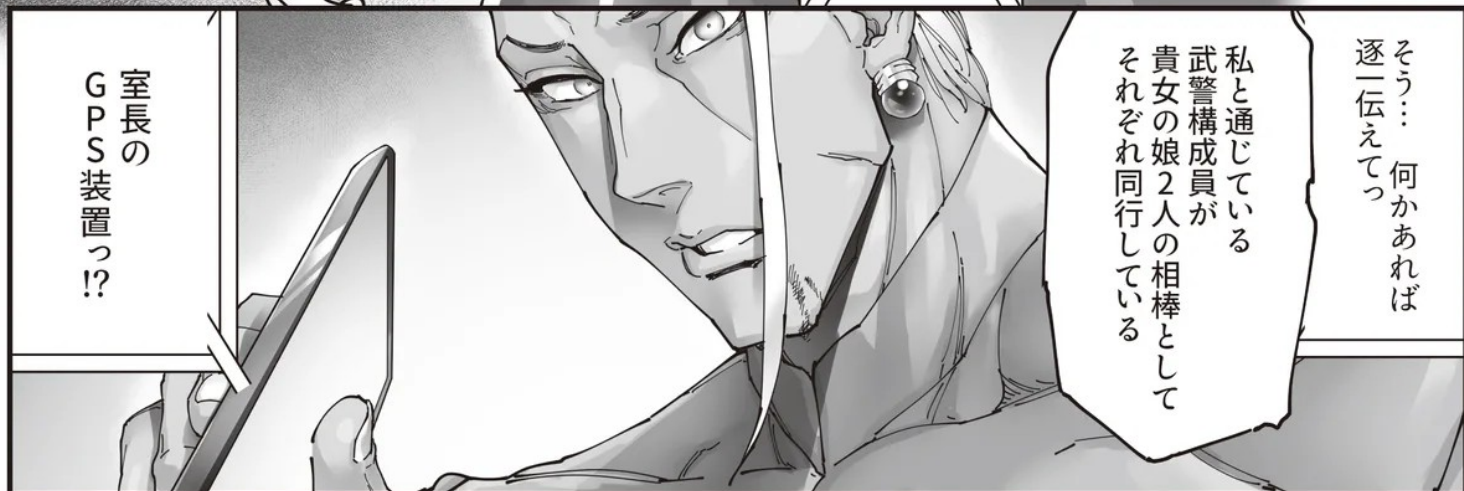
神楽家の
“終焉の始り”だ…

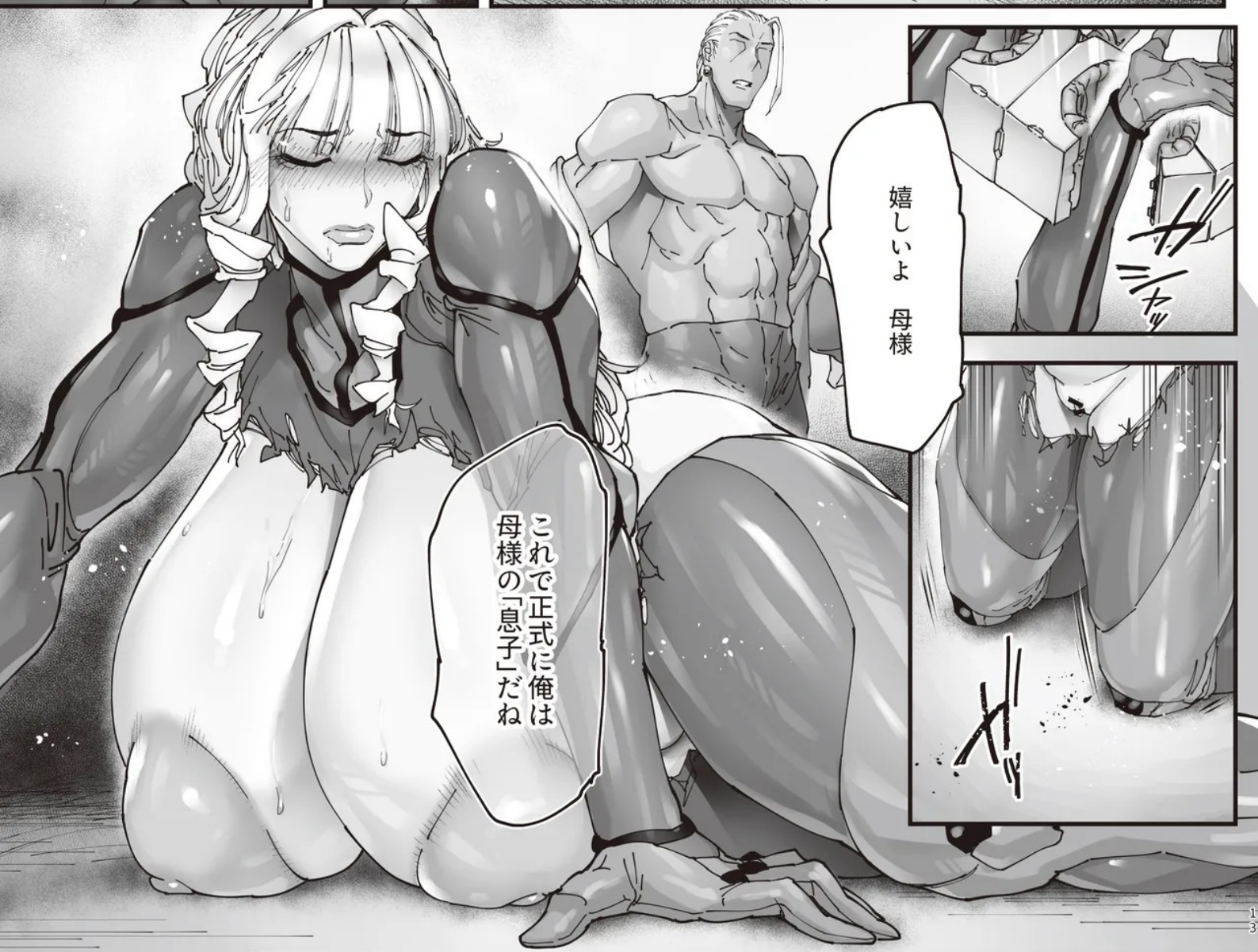
さあ…

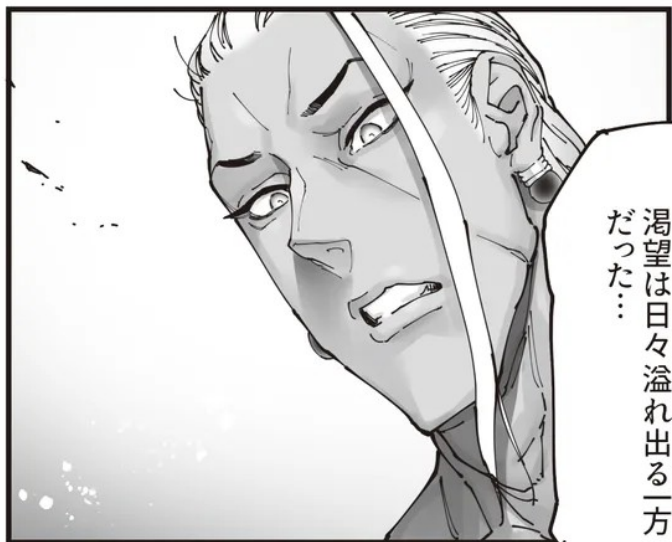












同時に「母」という存在への
渴望は日々溢れ出る一方
だった…



貴女にぶたれたあの日
俺の帝王たる尊厳が崩れ…

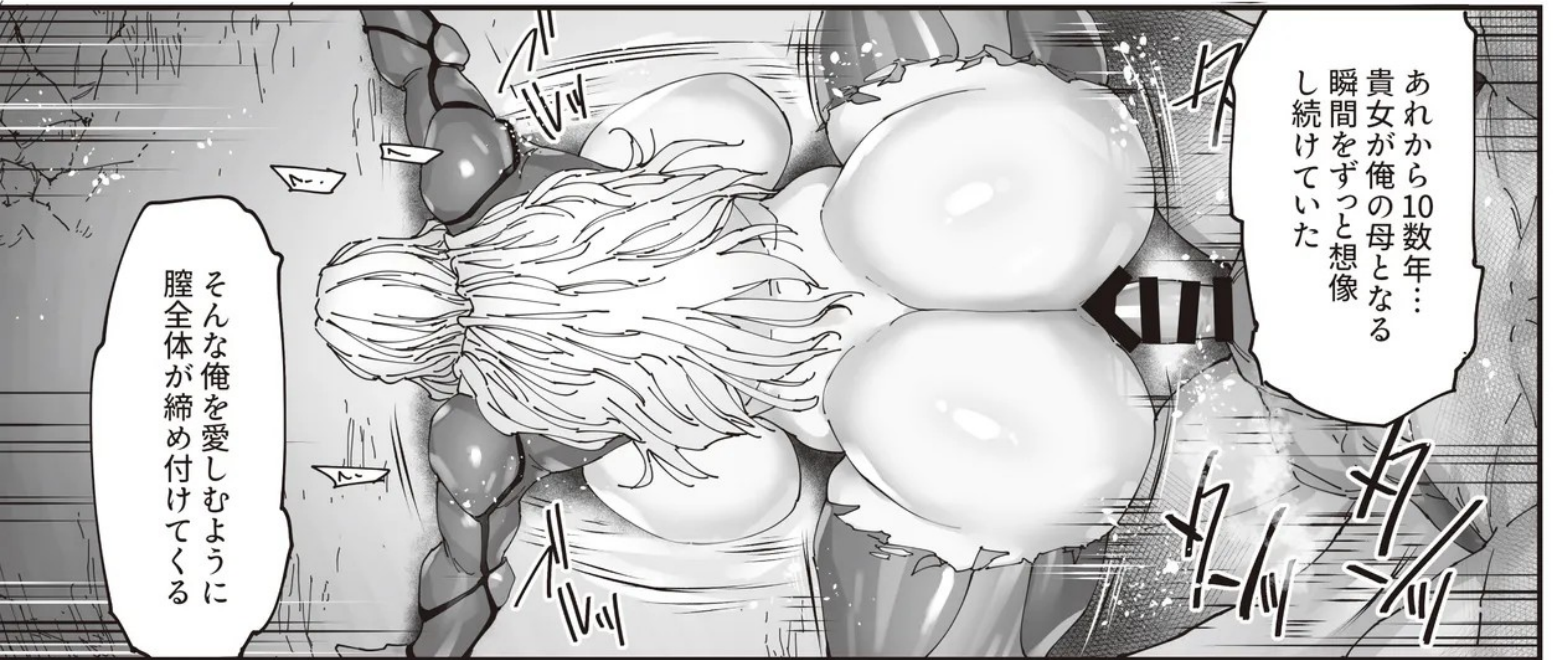


この「混沌」を…



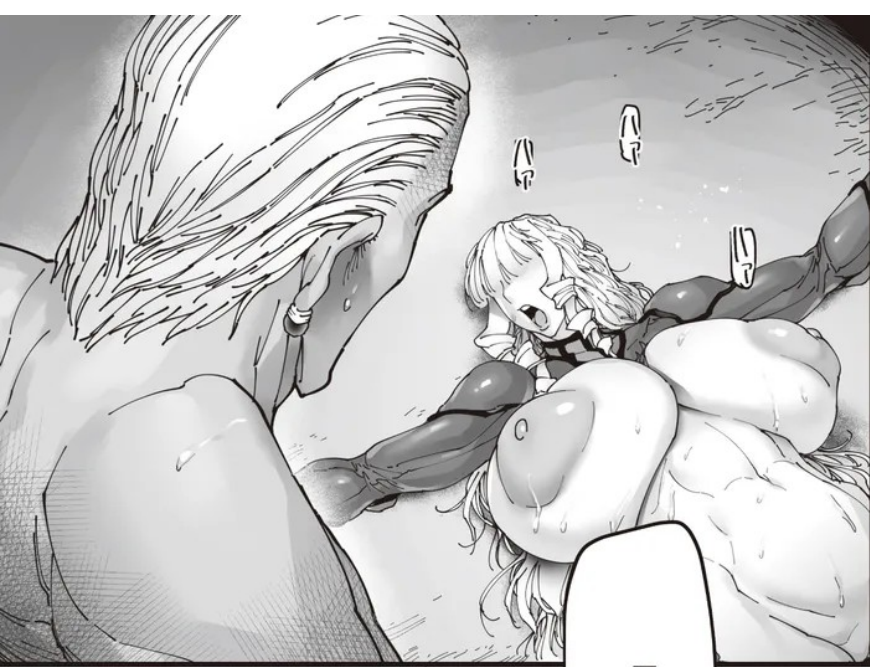
今 母様に
ぶつけるっ!!

あああああ

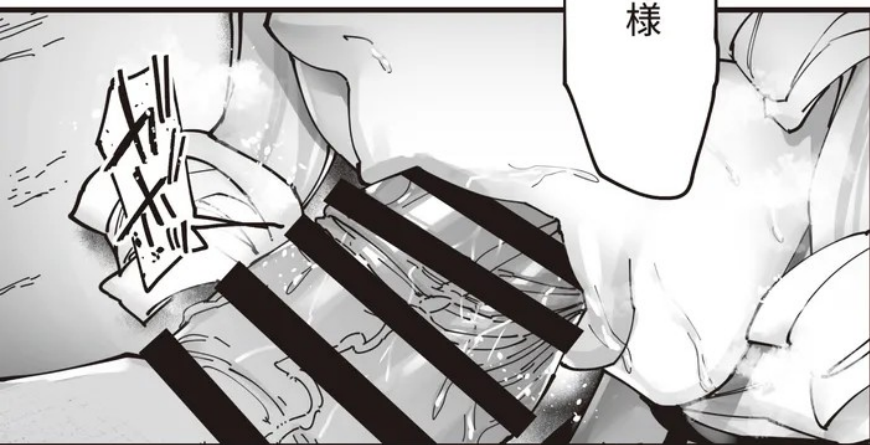








母様



貴女にはもう一つ
大きな使命がある

この俺のため
その身体を捧げてくれ…

——か月後——

今「商材」の研究開発が
精神・思考改造施設は
完璧な水準に達し
次の段階に移り

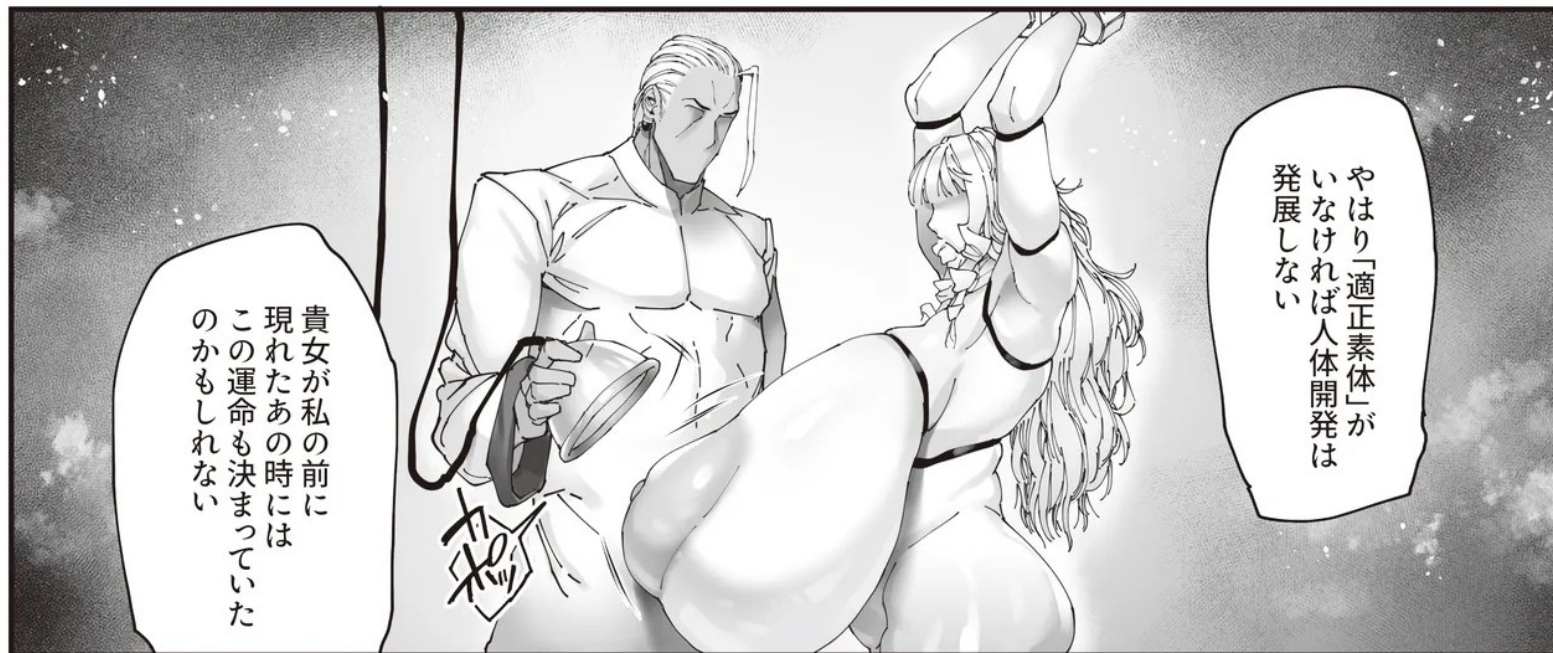
顧客の到底得難い
要望にも応えられる
肉体改造を進行中だったが…

流石だよ 見事に私の希望通りに
母様の身体は応えてくれた



文字通り貴女が
「母体」となって

これから多くの優良な
「商品」を産むことになるだろう

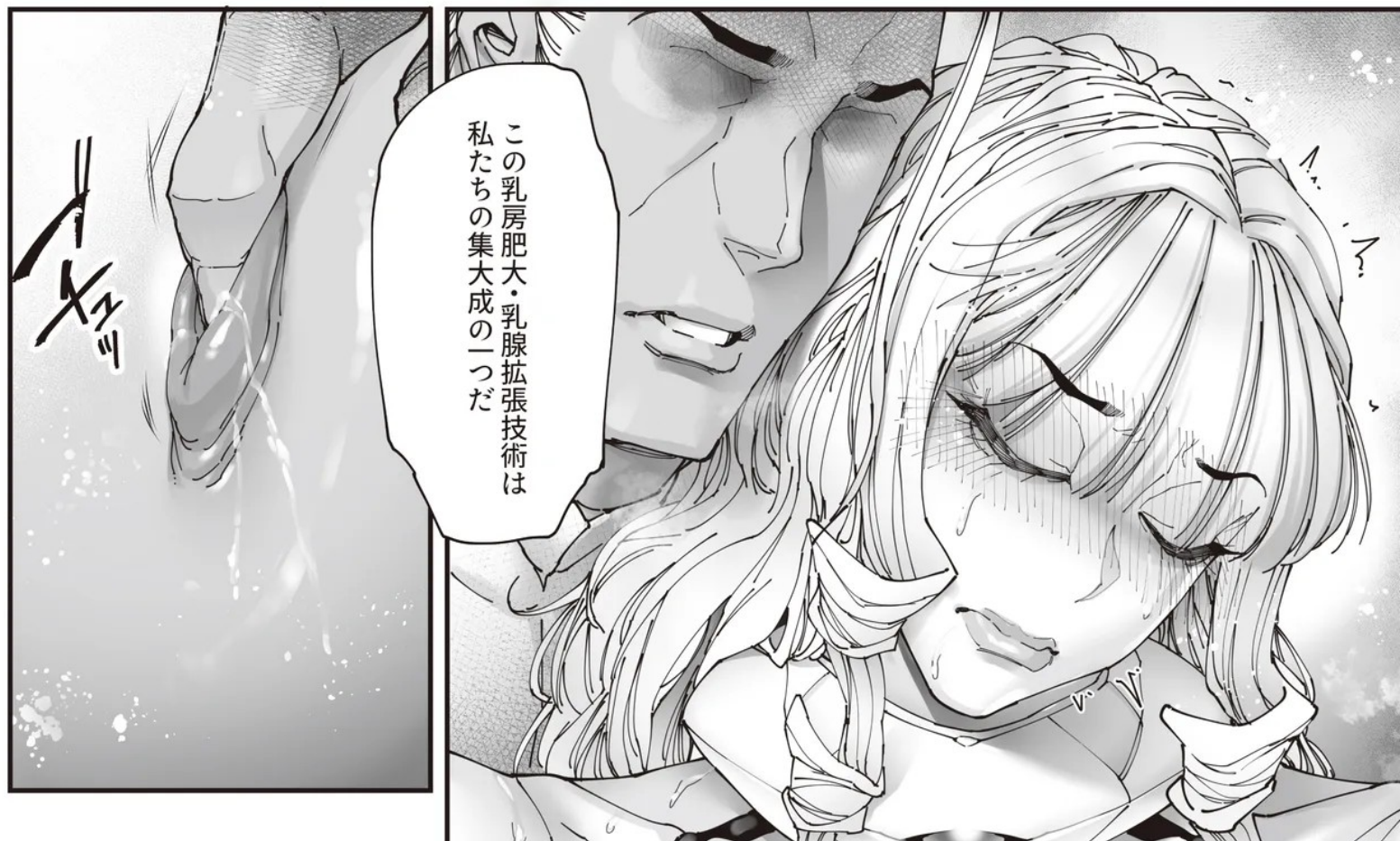


やはり「適正素体」が
いなければ人体開発は
発展しない

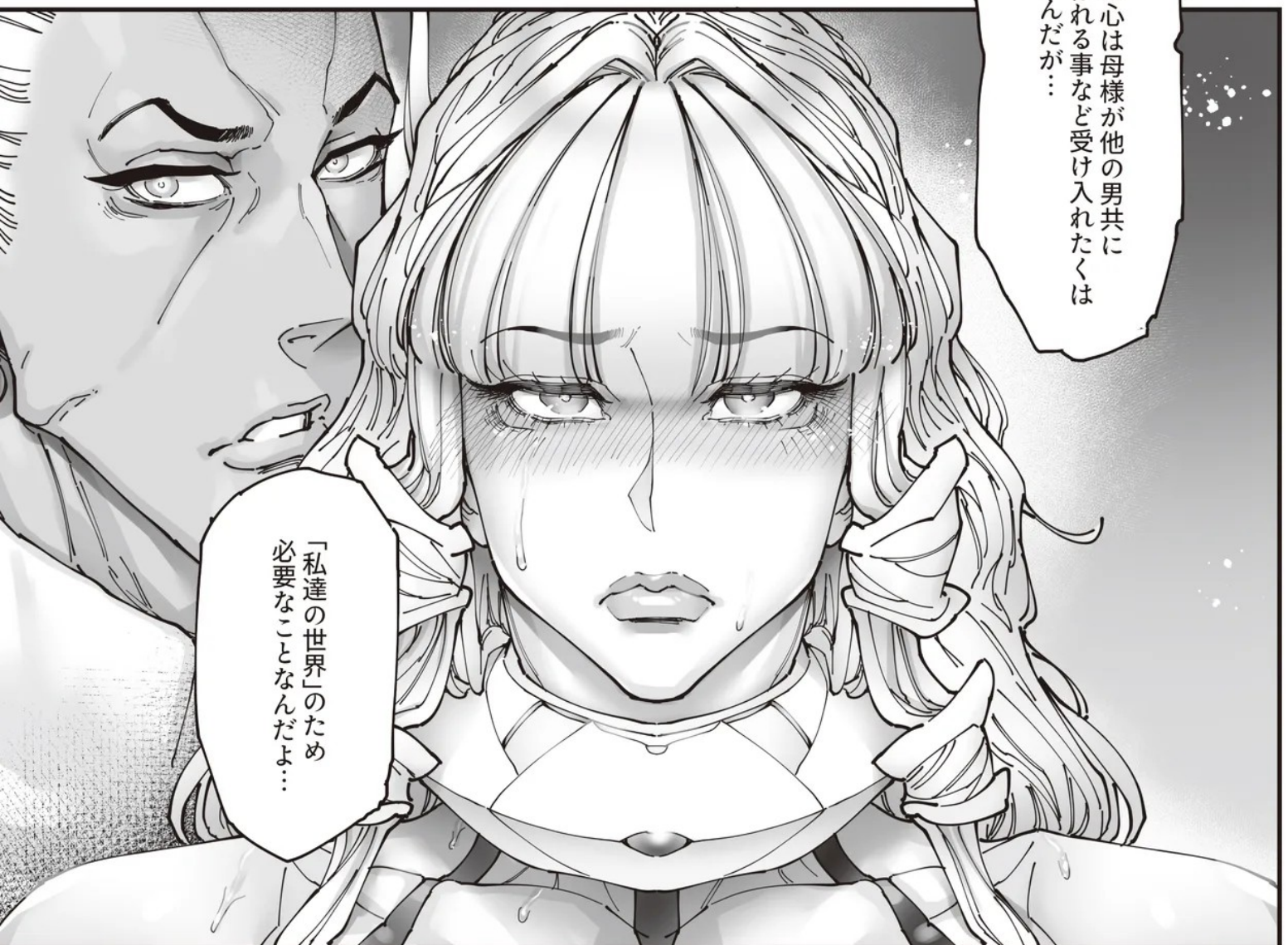
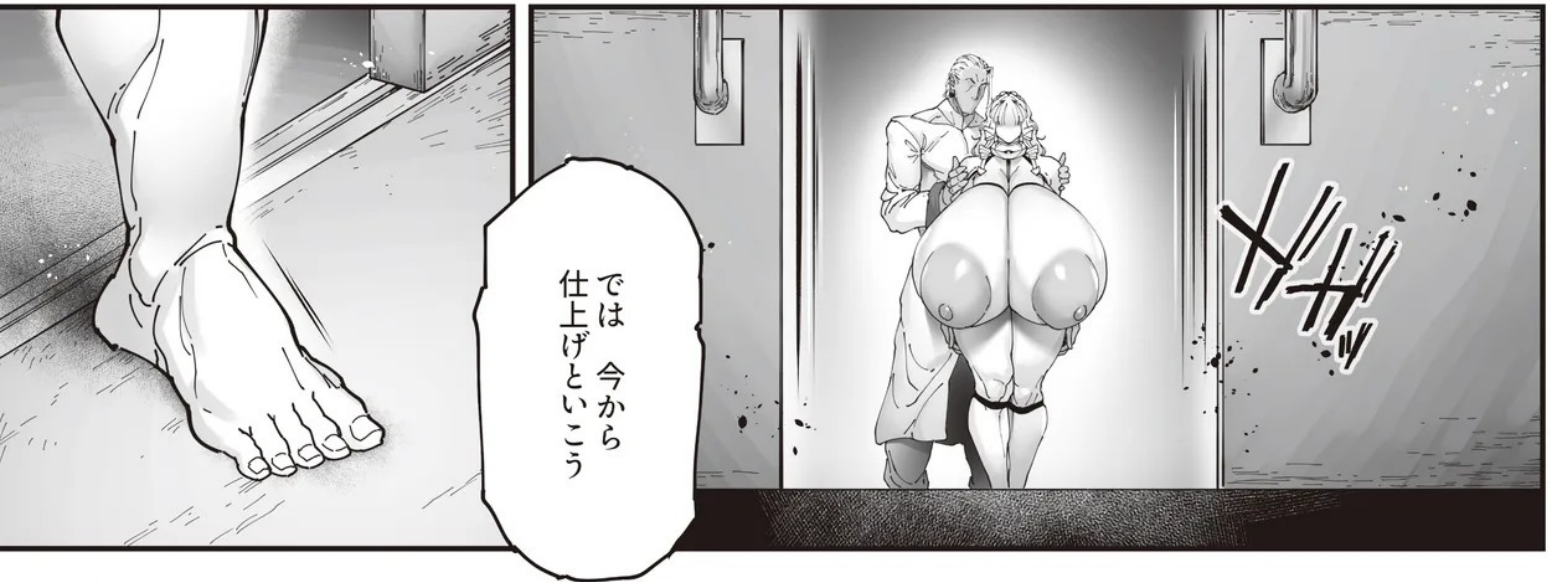
貴女が私の前に
現れたあの時には
この運命も決まっていた
のかもしれない



感度増幅による
オーガズムの達しやすさ
性欲減退阻止は
当然として：



この乳房肥大・乳腺拡張技術は
私たちの集大成の一つだ

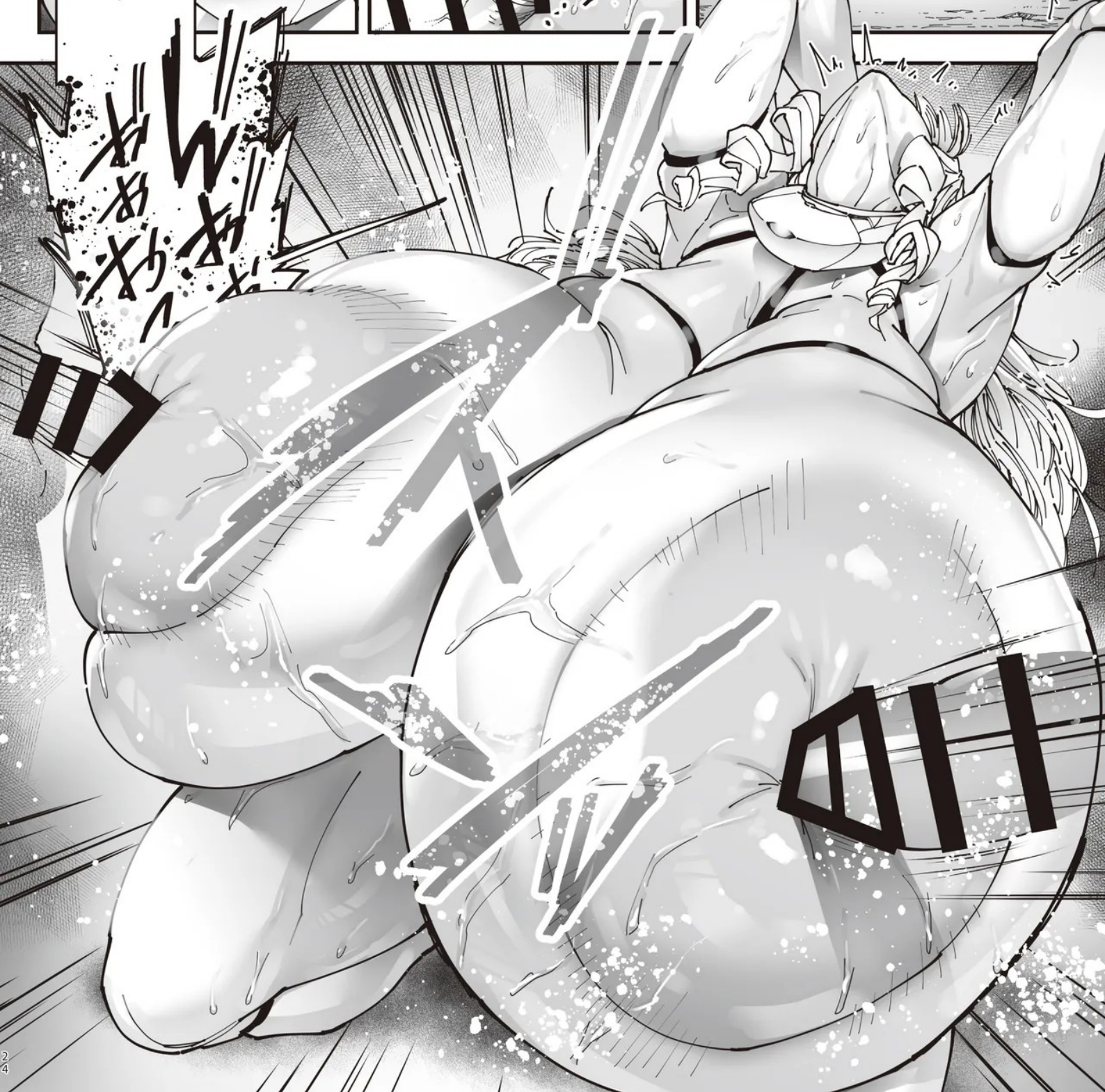




本当に
入っ…て…っ

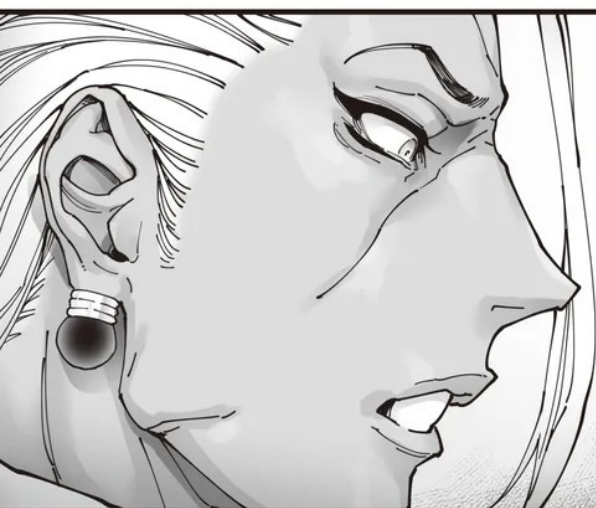


あっ…ああ…

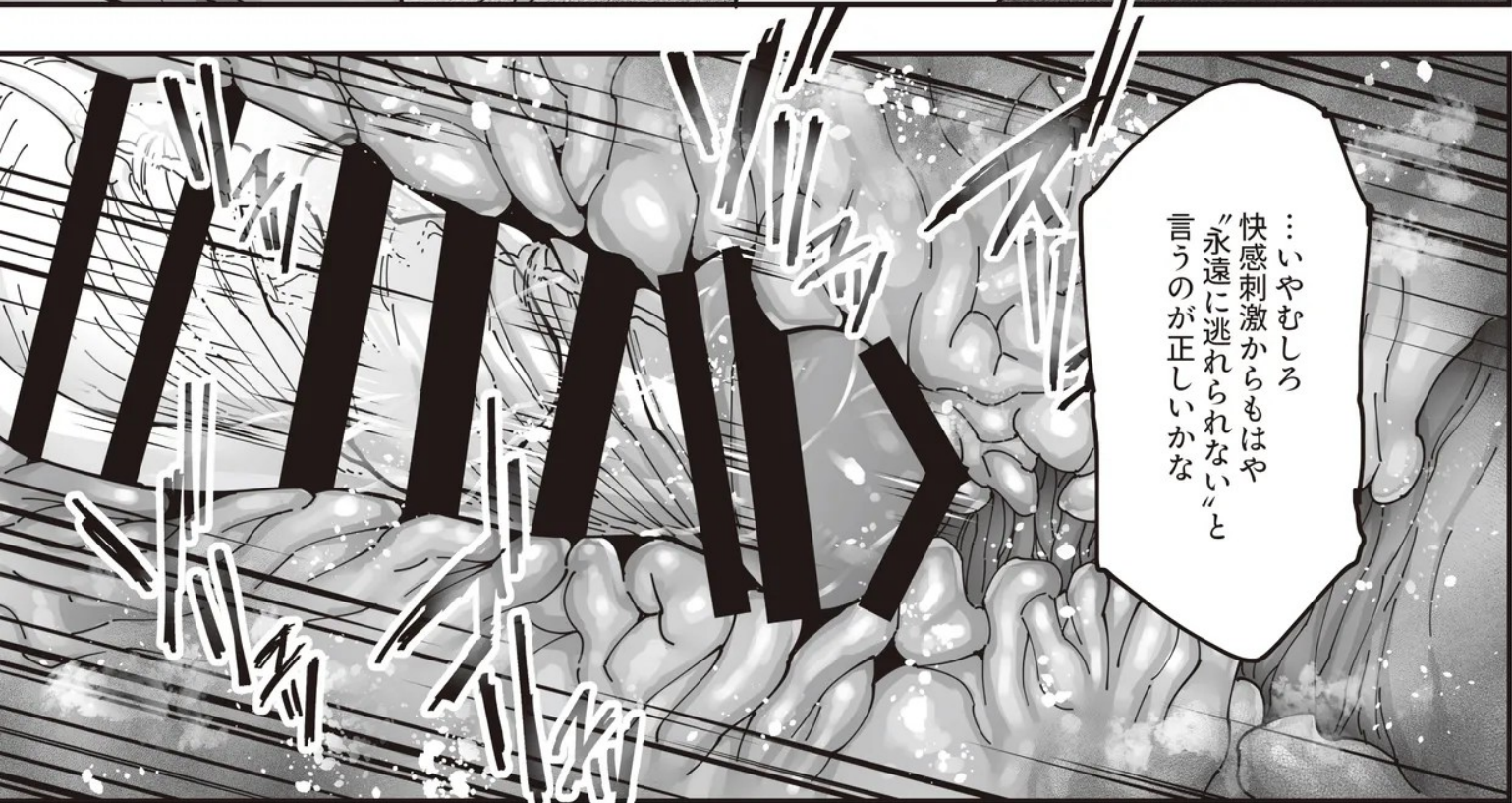




乳房内部に
「Gエリア」移植施術も
施してある



これにより
ヴァギナと同等の
感度を得られる
存分に快感に身を
委ねてくれ



「いやむしろ
快感刺激からもはや
「永遠に逃れられない」と
言うのが正しいかな



許せな...い...
止めなければっ...
...

このまま野放しに
しては.....



日本...世界中の
罪のない女性たちがっ
.....

...でも.....



どうすれ…ば…



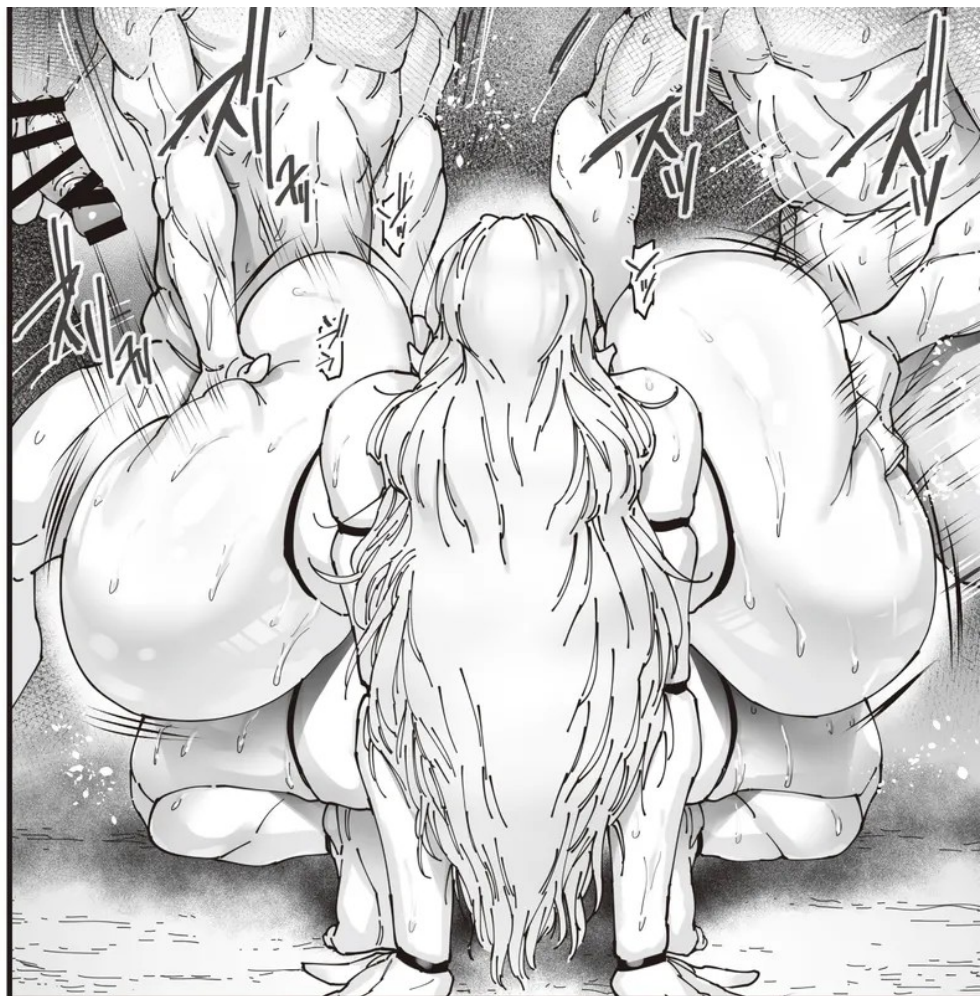
いやっ！
少し休まっ…





口も使ってよ
オバさんっ

我慢できないっ



まさか女の胸を
犯せるなんて

美人を好き放題
オモチャにするほど
興奮するもんは
ねえだろ





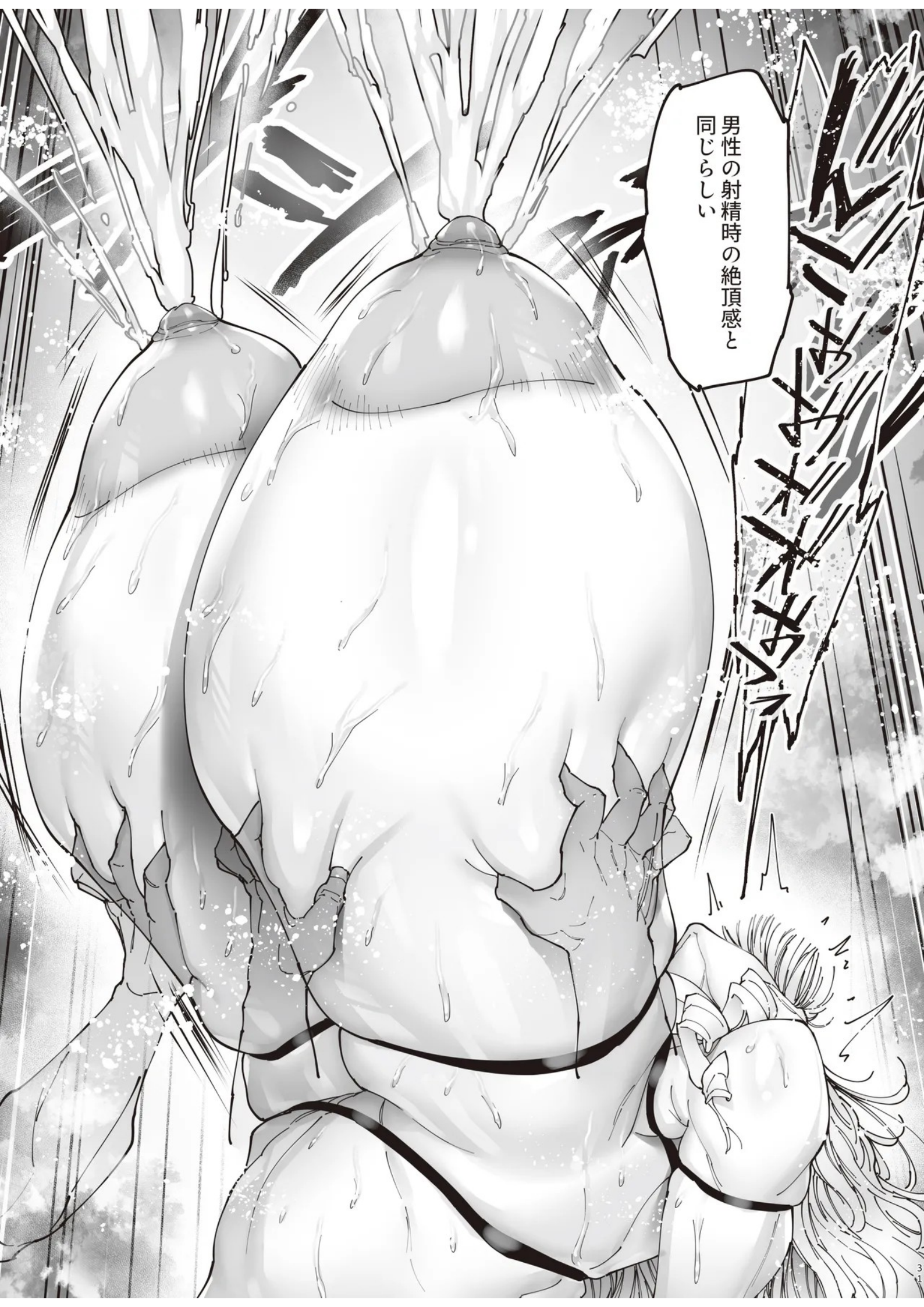
乳房内の筋肉細胞も
その為に改造してある

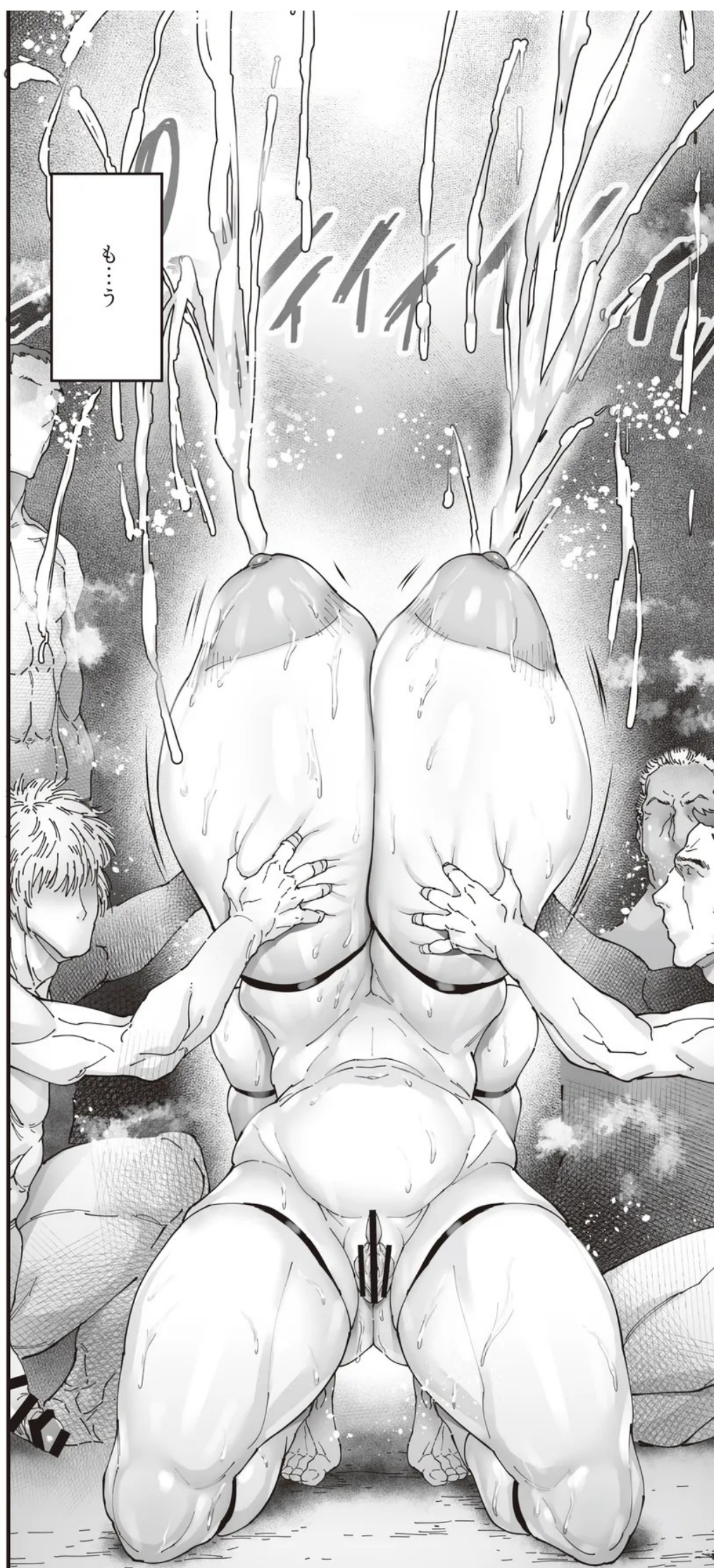
漏れないように
しっかり乳房に集中して
力を込めるんだ

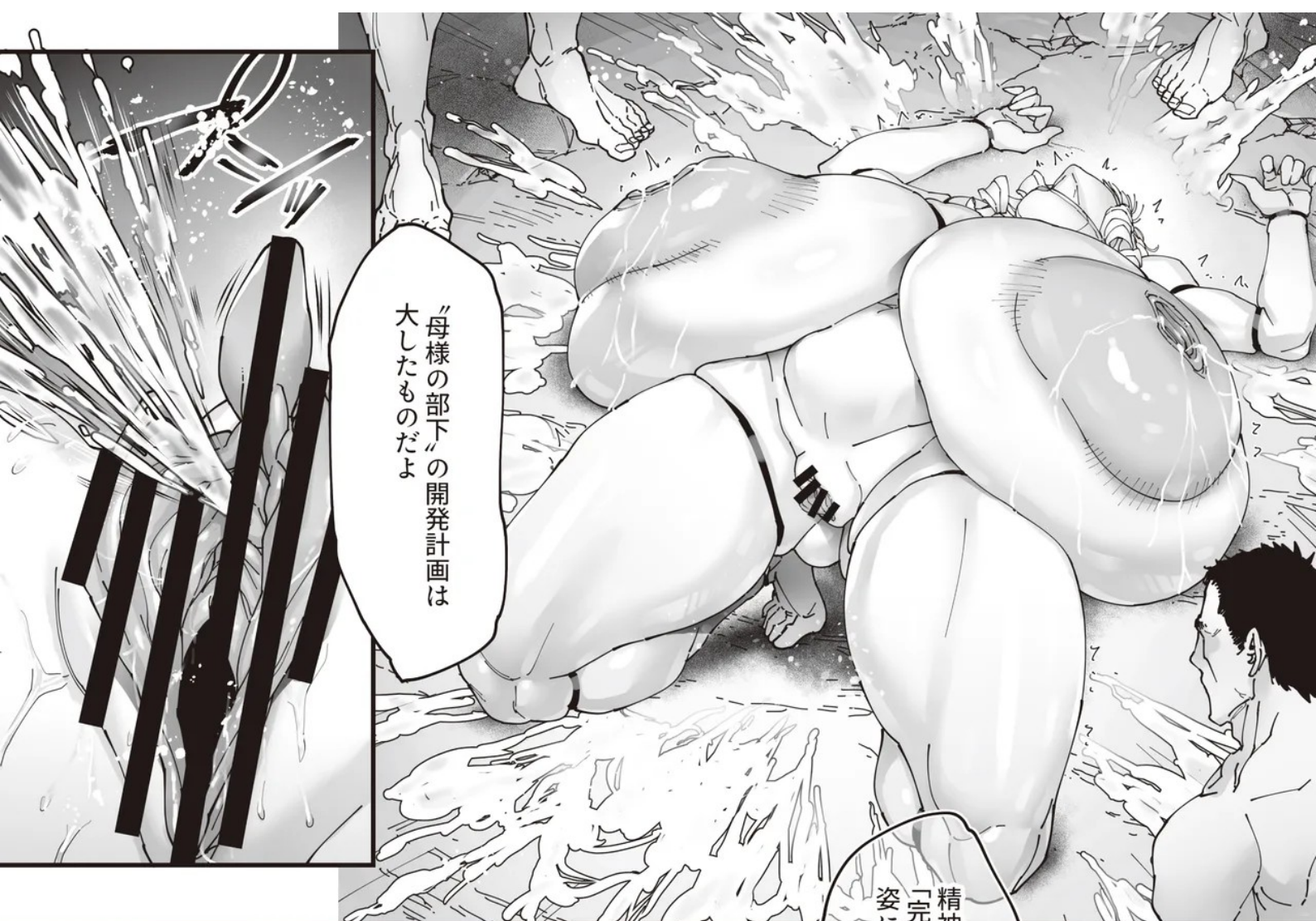
そうしてため込んだ精液が
乳腺を刺激しながら
射出される快感は



男性の射精時の絶頂感と





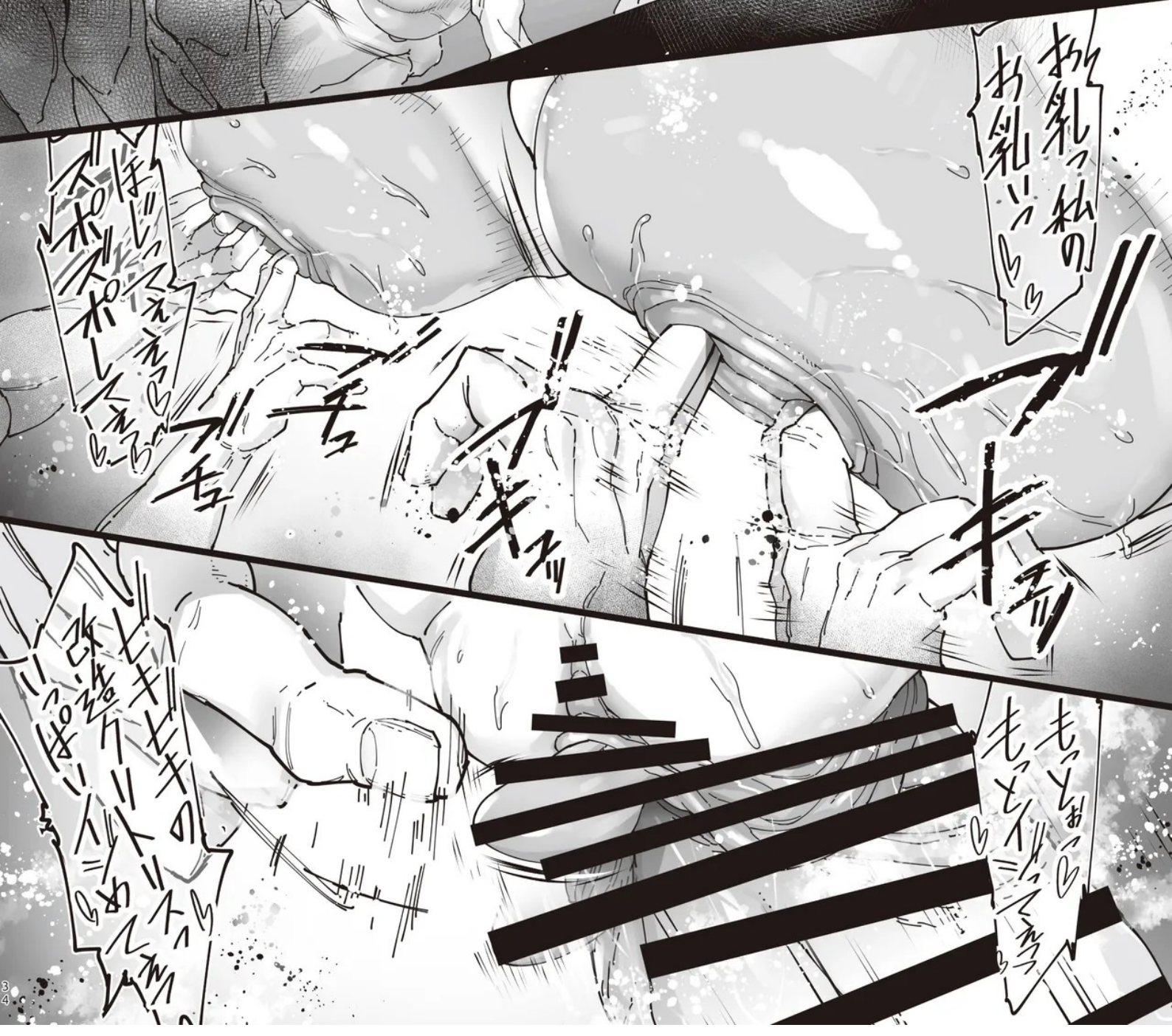


「母様の部下」の開発計画は
大したものだよ

精神も肉体も研ぎ澄まされた
「完璧な女傑」ですらここまでの
姿に変えてしまう

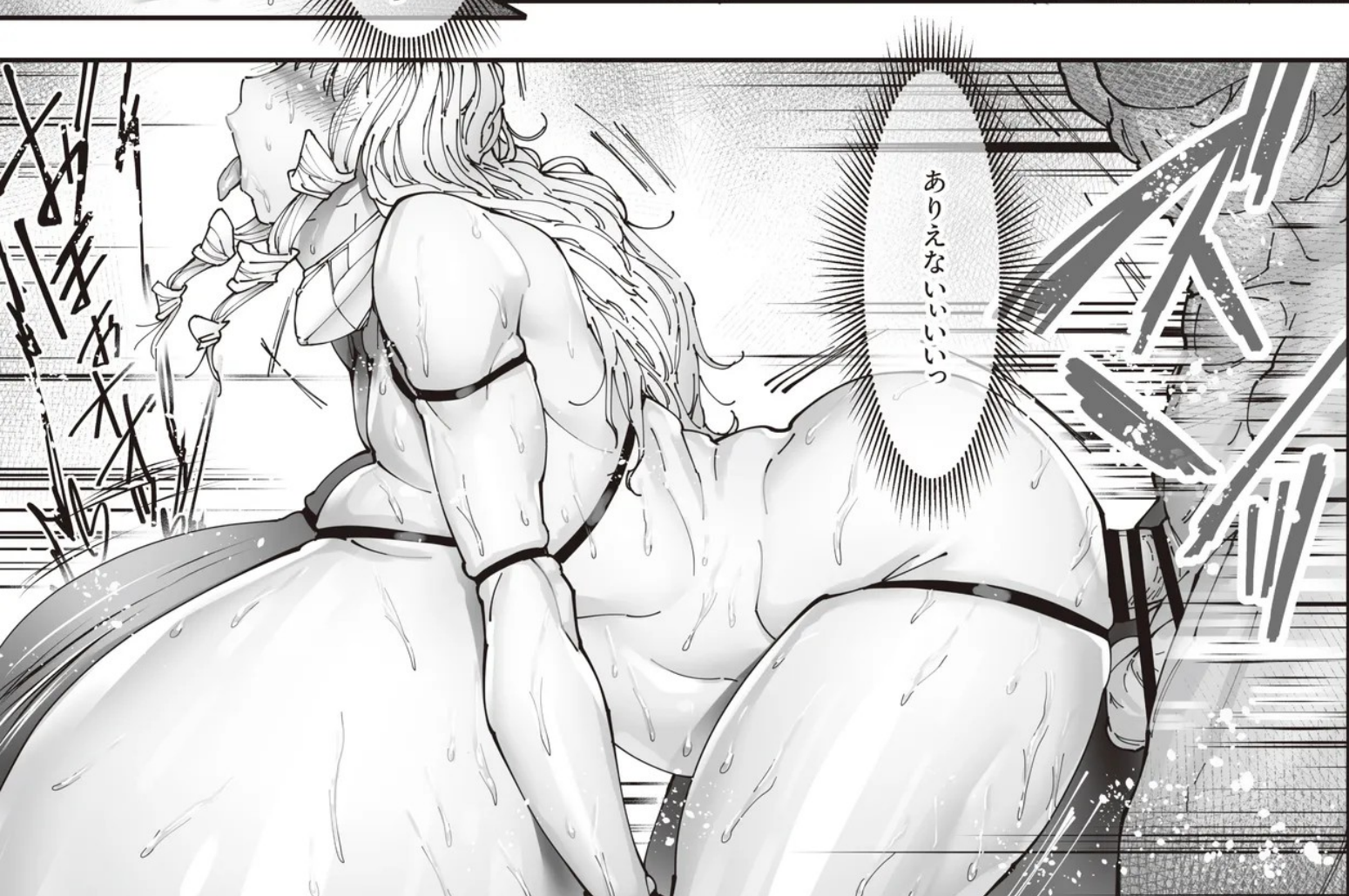
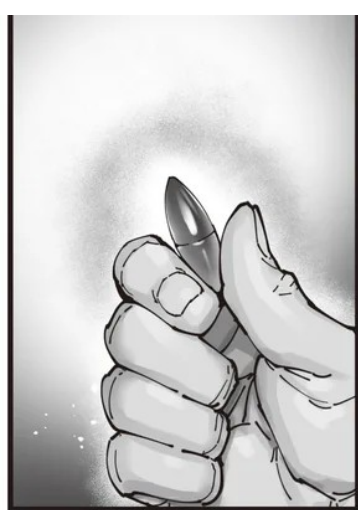


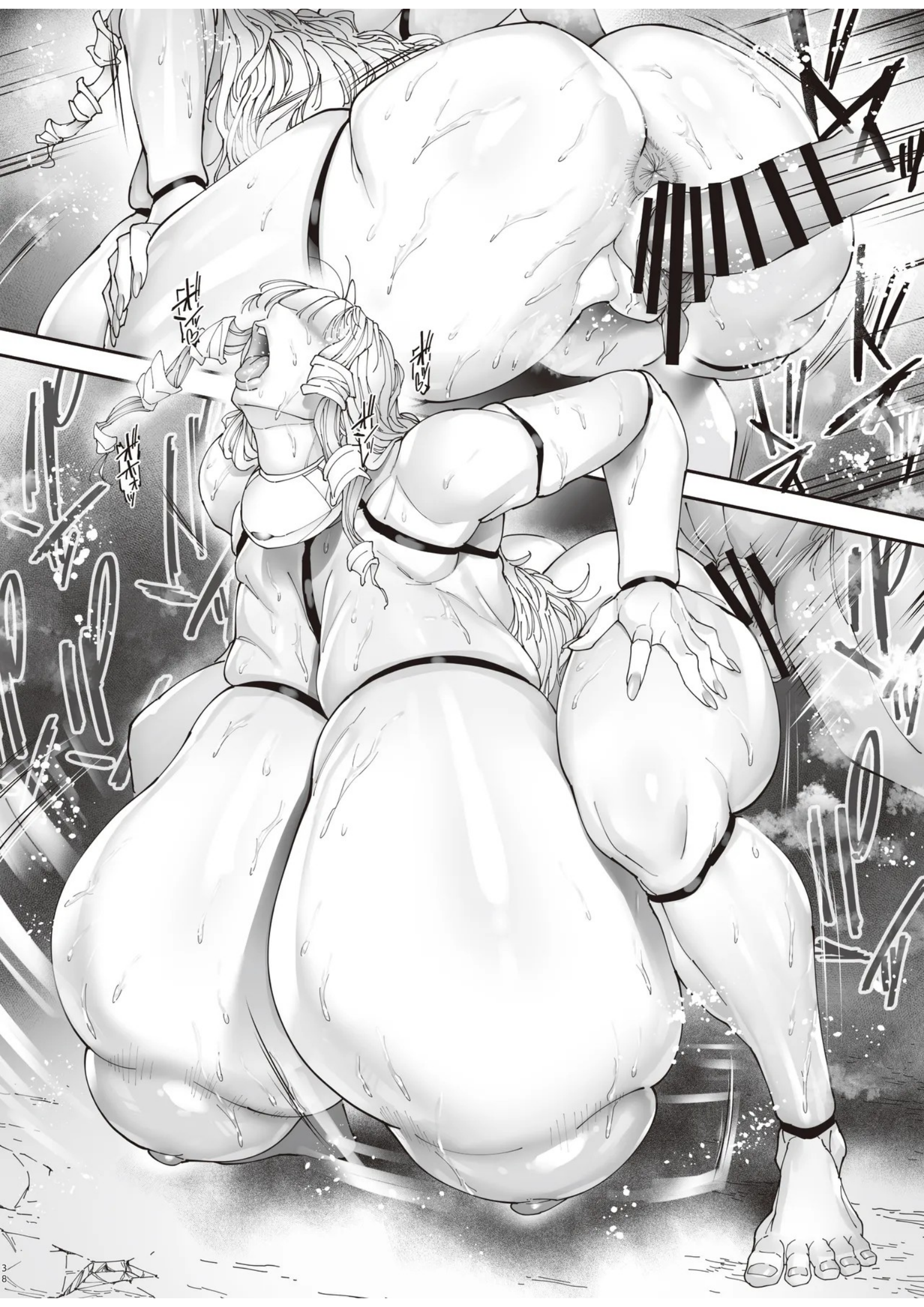
奴はもつぱら「神楽敦子」に
執心していたが…
まああの女がどう変わるかも
面白くはある
そう思うだろう？ 母様



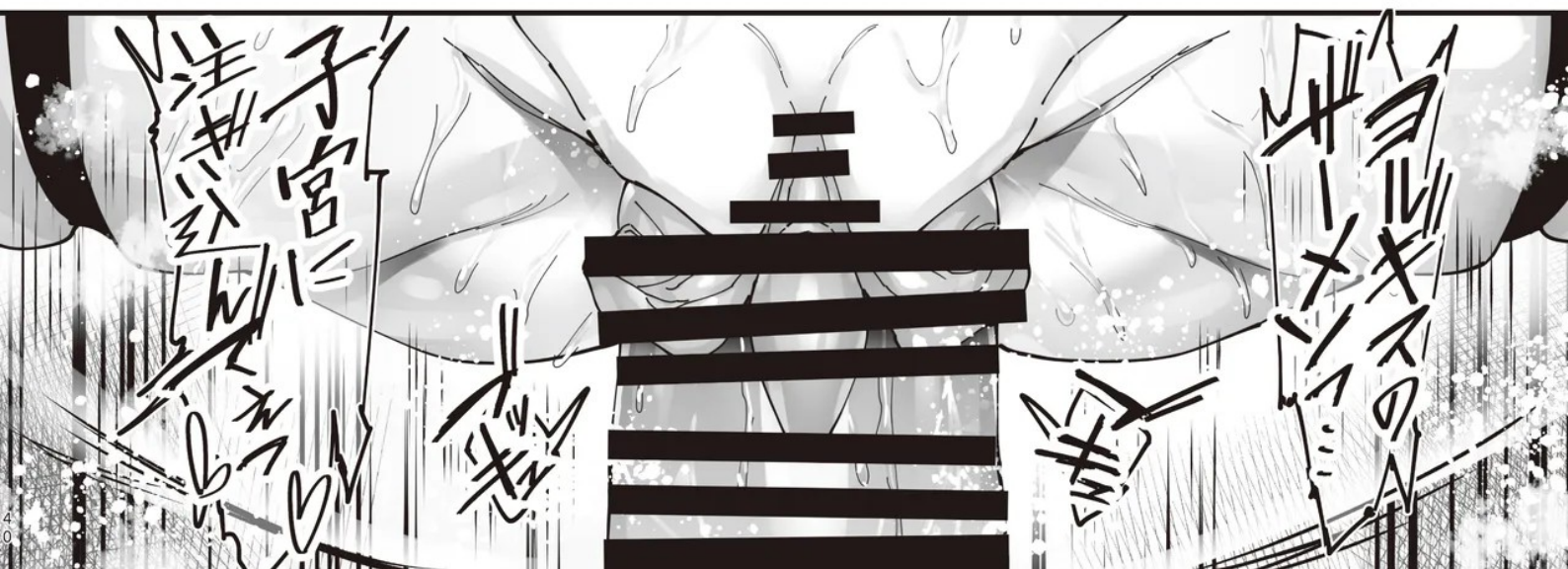
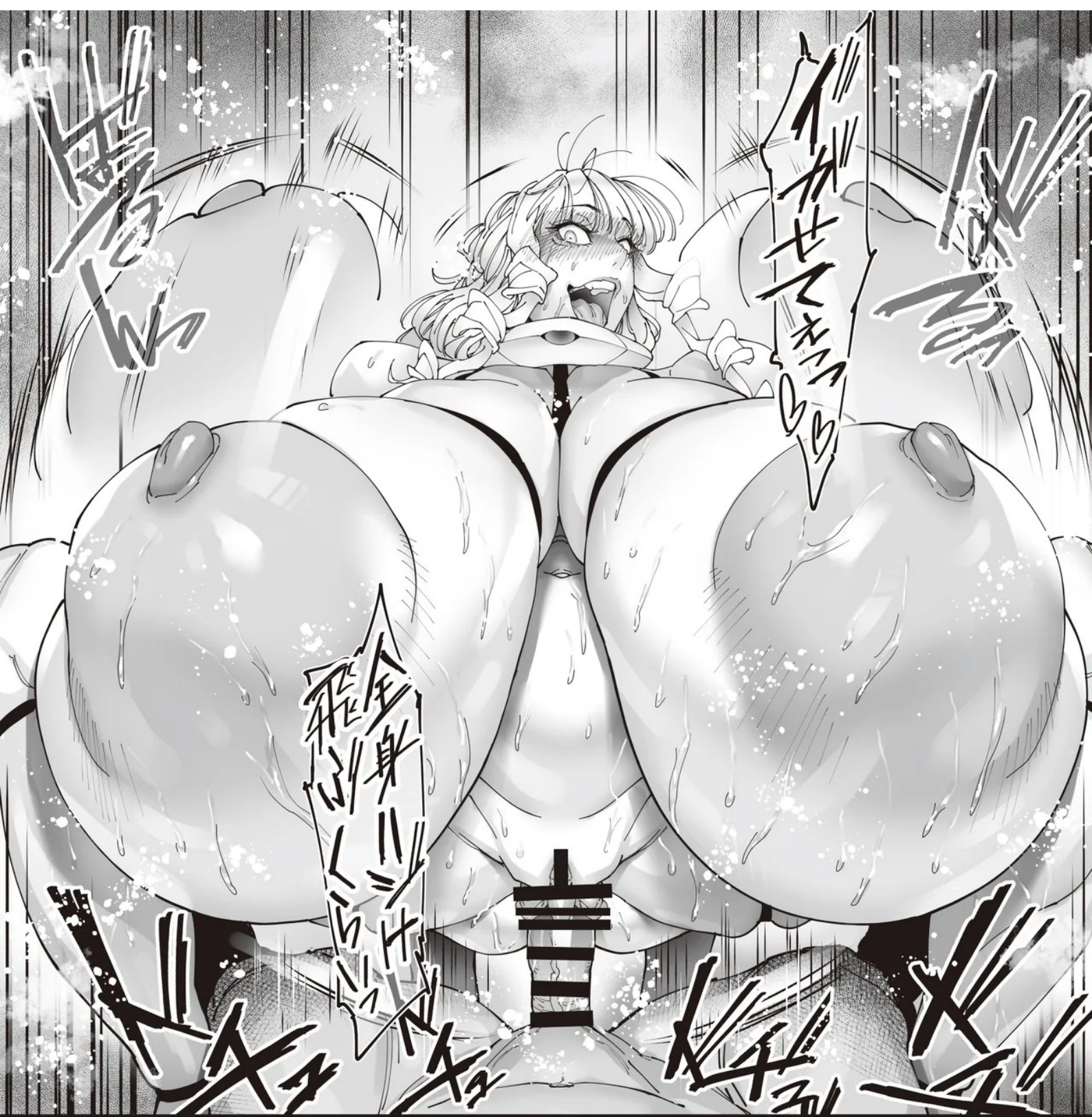












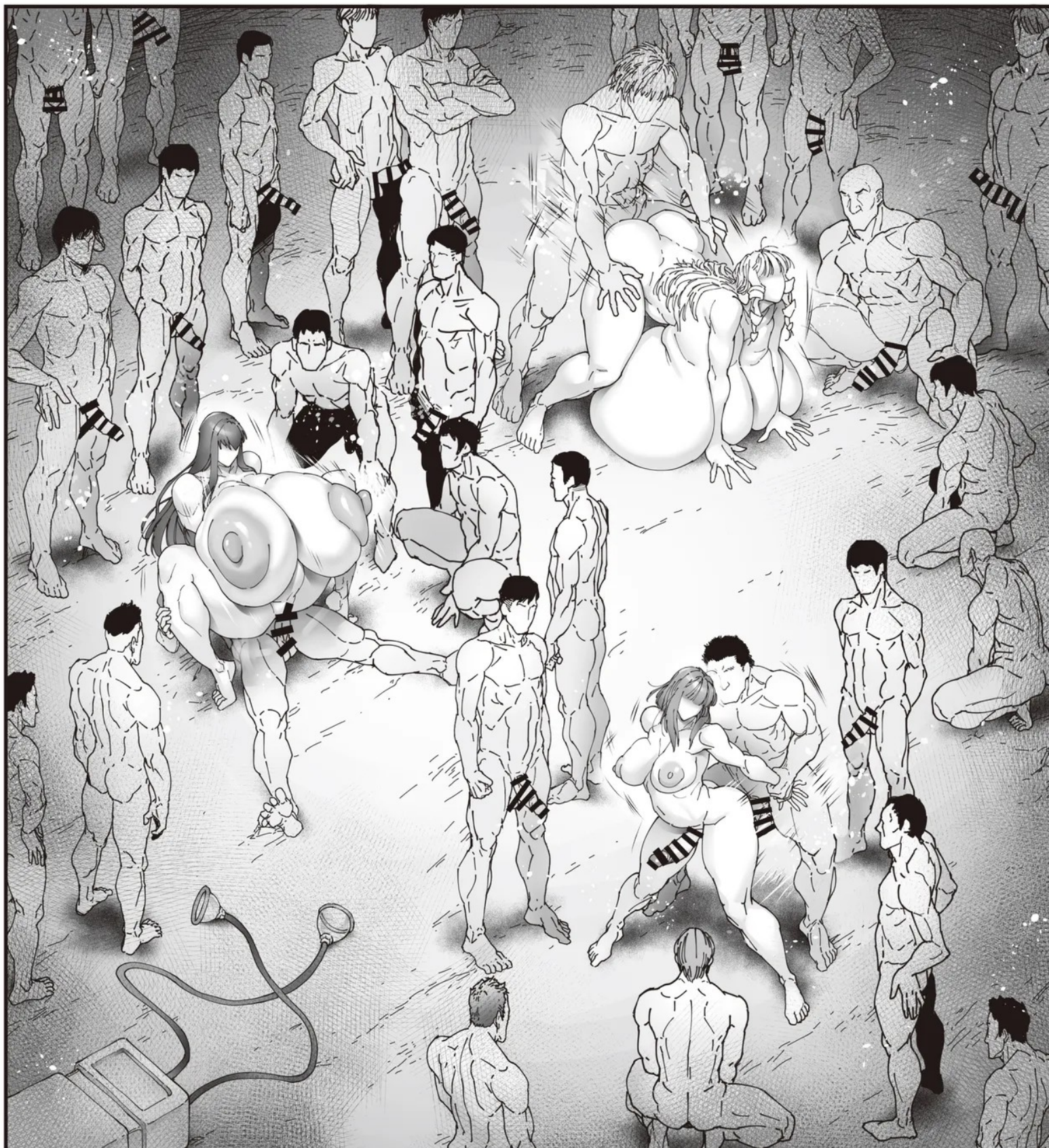
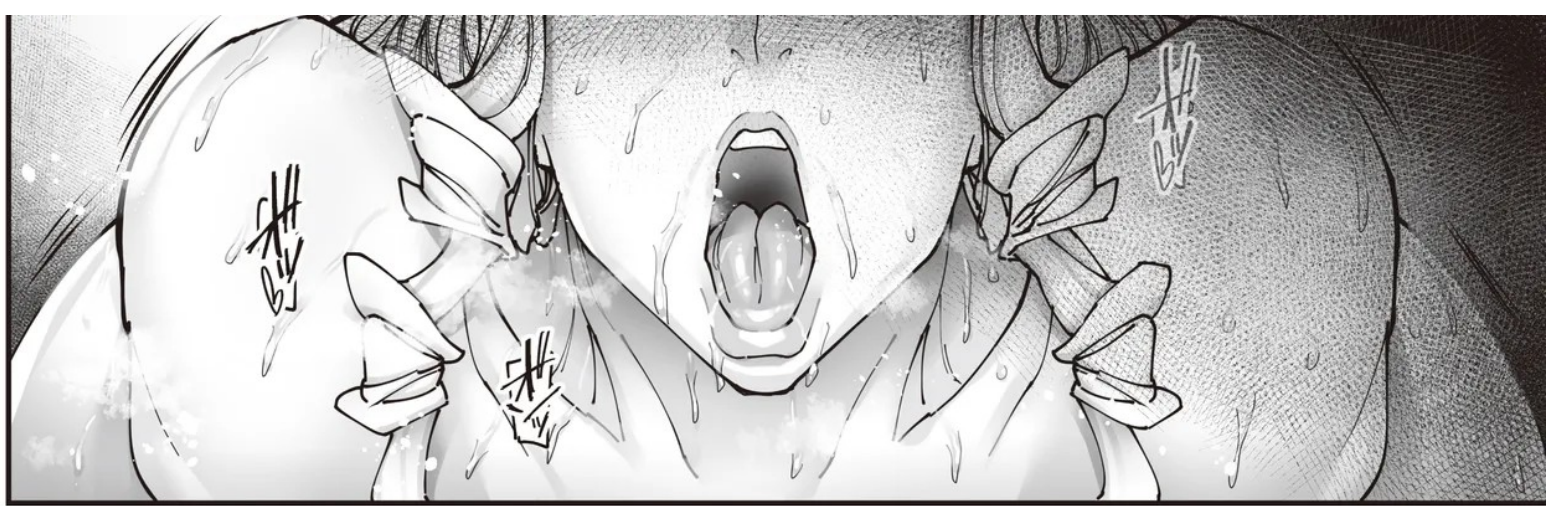






ああ…母様

俺の…俺だけの
母様…





本当に
ごめんなさい…



私のせいで…
あなた達をこんな目に
あわせてしまった…



.....
それなのに私は



「母」として貴女たちと
再び逢えた喜びと...



「雌」としての快楽に
溺れる喜びを

同時に抱いて
しまっている…

今この「時」を
最高に…

“幸せ”に感じて
いるの…



あとかき

駆け抜けましたっ！

長かったです。

一つのストーリーでここまで長編で描いたのは初めてでした。

設定も作画も自分の最大限を常に出し切った、

そんな気持ちがかもった作品になりました。

そのお陰か、自分がそう呼んだわけでもないのに

読者の方々がいつの間にか「檻シリーズ」として共通呼称を使ってくれたり、
とあるファンの方からも「今までで一番好きなエロ漫画」と言っていたいたり、

以前も作品が好きという声は届いていましたが、

「一番と言っていただけなんて。共通の愛称が広まっているとは」

と、とても感慨深い思いにさせてくれる経験もさせてくれた

敦子、麻弥、真希子は、エロ漫画家として最高のヒロインを

生み出せたと実感しております。

少々堅くなりましたが、改めて梵典ヒロインの痴態に

これからもお付き合いくださいっ！

それではっ

発行日：2025/8/17

サークル：ちょちょ高校

ペンネーム：梵典

X：<https://x.com/bonten1>

印刷：PICOプリンティングイン株式会社さま

デザイン：伊東さま、酒井さま

無断転載・複写・Web上への掲載は行わないでください。

海賊版をアップロードする行為、海賊版と知りながらダウンロードする行為は
犯罪ですのでお止めください。





神楽家の落日

乳辱の檻 外伝

～人妻捜査官・アツコ～